

令和3年度（2021年度）

金沢大学法科大学院

入学試験問題

刑 法

A日程入試

（注意）

1. 問題冊子（表紙を含む）は3枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。
5. 解答にあたっては、どの問題から解答しても構いません。ただし、どの問題についての解答であるのかを答案中に明示してください。

令和3年度（2021年度）金沢大学法科大学院入学試験問題

試験科目	刑	法
------	---	---

以下の問題について解答しなさい。

問題1（各5点）

以下の語句あるいは概念を説明しなさい。解答の際は、定義だけを記述するのではなく、学説の議論状況や判例の状況など解答すべき内容を問題に応じて自ら選択し、具体的な事例を自ら設定したうえでそれぞれ解答用紙5行程度で解答すること。

(1) 文書偽造罪における「偽造」概念

(2) 窃盗罪における不法領得の意思

問題2（15点）

次の事例におけるXおよびYの罪責を論じなさい。ただし、特別法違反の点は論じる必要はない。

A（女兒・3歳）の実母であるXは、交際相手であるYおよびAと3人でK市内のアパートに居住していた。2020年9月某日、Aが食事を嫌がり愚図っていることに腹を立てたYは、Aの髪の毛を掴んで引き倒し、顔や腹部を殴る暴行を加えた。その際Xは、Yを止めるべきだとは思っていたが、Yに嫌われるのが怖く、何も声を掛けることなく別室に移動した。YはXが別室に移動したのを見てさらにAに対する暴行を継続し、Aは鼻骨骨折など加療15日を要する傷害を負った。

Aの傷害も治癒した同年10月某日、YはますますAに対する憎しみを募らせ、ついにAを殺害することを決意した。ナイフで刺殺するなどすると足が付きやすいと考えたYは、Aに食事を与えず餓死させることとした。YがXにその計画を伝えると、Xは当初難色を示したが、Yが「じゃあいいよ。そもそもこれお前の娘なんだからお前が好きになようにしたらいい。その代わりもう俺に関わるなよ。」と言ったため、Yに捨てられることを恐れたXは、渋々Yの計画に従うことにした。

翌日以降 X および Y は A に対する世話を一切しなくなり、5 日後に A は栄養失調により死亡した。

なお、Y は A の実父ではなく、X と Y は婚姻関係にはない。

以上